

学校長挨拶

－特色ある教育活動－

南中学校との小中連携教育を推進しています

本校は、平成28年に旧大貫小学校と旧夏海小学校の統合に伴い開校した新設校です。新校舎は南中学校の敷地内に建ち、校舎間の渡り廊下によって小中学校を互いに行き来できる構造となっています。南小児童237名と南中学生145名が、同一敷地内で学校生活を送っています。

校舎が中学校と併設していること、さらに一小一中体制であることを本校の強みと捉えて、開校1年目より、南中学校との小中連携教育の推進に取り組んでいます。小学校教員が中学校で指導を行うとともに中学校教員が小学校で指導を行う「相互乗り入れ授業」を実施しています。これまで、算数・数学科・理科・社会科・図画工作科・技術家庭科・英語科・外国語活動・特別支援学級・日本語指導教室での指導に当たってきました。これらはいずれも時間割に位置付け、日常的な授業として実施しました。開校4年目となる今年度は、8名の教員に兼務発令をし、4つの教科で小学校4名中学校4名の教員が、「相互乗り入れ授業」に当たっています。中学校教員が教科の専門性を生かして小学校の授業づくりに加わることで授業内容が深まるとともに、小学校教員が中学校での指導に関わることで、子供たちがどのように成長していくかを、実際に目で確かめることもできます。

連携をさらに強化していくため、今年度も両校に小中連携コーディネータを配置すると共に、5つの研究部を設け、組織的に取り組むこととしました。6月6日には第1回の合同研修会を開催し、今後どんな連携が図れるか、全教職員でアイデアを出し合いました。主任が作成した計画に従って連携を進めていくのではなく、ボトムアップ方式で、自分たちのアイデアを形にしていくスタイルを取り入れております。教職員の主体的な関わりが増え、学校の活性化に繋がることを期待できます。

今年も南中学校と共に、令和元年11月23日に授業公開を実施する計画です。全国から多数のご参加を頂き、ご批評を賜ることができればたいへん有り難いです。

校長 松島 正人